

2023年4月20日
西日本旅客鉄道株式会社

1月3日のJR京都線における車両確認の原因と対策について

2023年1月3日、JR京都線高槻駅における車両の確認により列車の遅れを発生させた事象について、原因が判明しましたので当面の対策と合わせてお知らせします。

ご利用のお客様にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めます。

1 発生日時

2023年1月3日（火）9時40分頃

2 発生場所

JR京都線（東海道本線）高槻駅

3 列車名

下り普通電車 7両編成

京都駅（9時17分）発 須磨駅（11時1分）行、ご乗車のお客様：約300名

4 概況

9時40分頃、大阪指令所の指令員は、高槻駅停車中の当該電車の運転士から、「運転台にある計器に不具合がある」と連絡を受けました。そのため、当該電車は、前途の運転を取りやめ、10時15分に回送電車として運転を再開しました。

※ご乗車のお客様（300名）については、後続電車にご乗車いただきました。

5 列車影響

<運休>計3本（上り1本 下り2本 部分運休含む）

<遅れ>上り快速電車 [上郡駅（7時28分）発 野洲駅（10時55分）行] が36分遅れたのを最大に、計22本（上り9本 下り13本）に36分～16分の遅れ

影響人員：約8,500人

6 原因

ブレーキを制御する機器の基板に不良があったためです。

7 対策

- ・同形式機器の基板を点検し、異常がないことを確認しました（3月9日完了）。
- ・当該基板の更新を計画しています。